

亀田郷地域センターだより

地域センターは、農家の皆様をご支援し、農業の発展を通して地域に貢献いたします。

一般財団法人 亀田郷地域センター

〒950-0148

新潟県新潟市江南区

東早通1丁目2番25号

(亀田郷土地改良区2階)

TEL (025) 381-7816

FAX (025) 381-1215

HP <http://www.kchiikicenter.jp>

メール chiikicenter@kamedagou.jp

鳥屋野潟 水辺の利活用事例 びわ湖視察報告

鳥屋野潟は、水害防止の調整池機能を果ただけでなく、生態系の維持やいこいの空間形成など、亀田郷地区の貴重な地域資源です。潟の水辺の利活用の参考とするため、さる7月23・24日、びわ湖周辺地域を視察してきたので報告します。

①大津市「なぎさのテラス」湖岸の堤防と芝生張りの公園を一体的に整備し、飲食施設を設置した事例です。大津市出資の第三セクターが店舗を設置し、地元資本テナントを誘致しています。



なぎさのテラス



ラコリーナ近江八幡

②近江八幡市「ラコリーナ近江八幡」観光型の菓子工房ですが、食の原点となる農業や環境も体験させる大型施設です。建築家や芸術家なども交え、百年先を見越した壮大な構想を持っています。



八幡堀



黒壁スクエア (シェアハウス絹市)

③近江八幡市「八幡堀」昭和50年代から、地元青年会議所の取り組みが契機となり、城下町の蔵や堀など、歴史的景観の保全活動が行われています。堀割観光船など、観光資源としても活用されています。

④長浜市「黒壁スクエア」湖岸の城下町や宿場町の歴史的景観を保全、活用して、観光地化した街です。古い町屋・空き屋を利活用する株式会社が設立されており、定期借家してリフォームした後に、シェアハウスなどとして転貸、有効活用を図っています。

鳥屋野潟は今後、堤防整備が計画されています。維持管理活動の持続性に配慮しつつ、潟環境の保全および創造を図るよう、地元から提言を上げていく必要性を感じました。

新潟農業経営塾のご案内

新潟農業経営塾では、毎回、特徴的な経営を行っている農業経営者の方を講師にお招きし、自らの農業経営のこれまでと今後を語っていただくとともに、ご参加のみなさまとの意見交換を通じて、元気な新潟県の農業をサポートしています。

農家の方に限らず、農業に関心をお持ちの方なら、どなたでもご参加いただけますので、ふるってご参加ください。

○今後の講習のご案内

第25回 平成28年10月5日(水) 午後7時～

十日町市 苗場高原農産 代表 柳 恵一 氏

経営規模等…約70ha (えだまめ(4品種)の生産・販売50ha、水稻 2.5ha)

第26回 平成28年12月7日(水) 午後7時～

上越市 (株)ふるさと未来(旧(農)上直海) 代表取締役社長 高橋 賢一 氏

経営規模等…64.9ha (水稻50.8ha、大豆9.4ha、枝豆0.7ha、そば0.6ha、ブロッコリー1.2ha、園芸ハウス5a)

平成27年度全国優良経営体表彰(集落営農部門)「農林水産大臣賞」受賞